

あい 愛 & あい 会

- A I & A I -

FUKUOKA NURSING FEDERATION

福岡県看護連盟だより

令和4年1月19日発行

Vol.

87



日本看護連盟
シンボルマーク

会員数 (令和3年度)

8,334名

<http://www.fukukanren.jp/>

謹
賀
新
年

今、わたしたちの時代
新たな出発

たかがい恵美子衆議院議員



CONTENTS

- | | | |
|--------------------------------|---|---------------------|
| 02. 新年のご挨拶 | 06. 第49回衆議院総選挙を戦って | 11. 福岡県看護連盟広報委員会の紹介 |
| 03. ワンヘルスを進めていきましょう! | 08. 看護職員活動報告 | 12. 私たちの支部 |
| 04. 新春特集
高階議員と福岡県看護連盟会長との談話 | 10. 看護管理者トップセミナー報告
九州ブロック看護管理者等政策セミナー報告
青年部の窓 | 編集後記 |

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、コロナ禍での自粛生活ではありますが、つつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、通年の連盟活動へのご支援ご協力に、心から感謝、御礼を申し上げます。特に昨年の国政選挙・地方選挙におきましては、看護職議員への応援等、並々ならぬご尽力をいただきました。有難うございました。



福岡県看護連盟 会長

塚崎 恵子

さて、昨年はコロナ禍の無観客でのオリンピック・パラリンピックが開催されましたが、多くの国民が関心を寄せている中、危機を乗り越え、世界中の人達と感動を共有できました。大変感慨深いものでした。国民の関心は、私達看護職の活躍にも寄せられました。その上で今年の福岡県看護連盟は、看護職の「Withコロナ」その後の「Afterコロナ」への対応という新たな挑戦への意欲を掻き立てられております。今年こそは、コロナ終息で人生100年時代の社会を豊かなものに繋いでいきましょう。

また、お陰様で福岡県看護連盟60周年記念誌が完成しました。その歩みは益々元気にゆるぎなく政治活動に取り組んだ福岡県看護連盟の証として、皆様のお手元に届く日が近いことを、ここにお知らせいたします。楽しみにお待ちくださいませ。

「届けよう看護の声を、私達の未来へ」…挑戦する看護が未来を創ります。

看護職議員がその実力を如何なく発揮するために一生懸命連盟活動を展開して参ります。本年も更なるご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

この一年が皆様にとりまして、とても素晴らしく良い年であることをご祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

*尚、連盟活動につきましては、忌憚のないご意見をお聞かせくだされば幸甚です。

会員募集中!

入会のご案内



会員のあなたが会員を増やしましょう!
それが「看護連盟の力!!」あなたの力が連盟活動を支えます

看護連盟は看護職代表を国政の場に送り、
看護と国民の健康・福祉の問題解決を推進しています。

連盟本部 5,000円 + 福岡県連盟 2,500円 = 年会費 7,500円

随時
受付中!

福岡県看護連盟

☎(092)631-1162 FAX(092)631-1164
kangorenmei-fukuoka@ace.ocn.ne.jp

●ホームページも是非ご覧ください!●
<http://www.fukukanren.jp/>

福岡県看護連盟

検索

賛助会員・OB会員募集 年会費 1,000円

学生会員募集

会費
無料

保健師、助産師、看護師または准看護師の資格を得るために就学している学生で、看護連盟の主旨に賛同いただける方を対象としています。ご入会いただきました学生会員の方には、日本看護連盟の広報誌やメールマガジンをお届けいたします。

「ワンヘルスを進めていきましょう!」～動物と人の健康は一つ。それは地球の願い～

世界中の社会経済に多大な影響をもたらしている新型コロナウイルス感染症に対し、地域医療を担う看護師をはじめとした医療従事者や行政の方々などのご尽力に心から感謝と敬意を表します。

さて、今、私たちは長期間にわたる厄介なCOVID-19ウイルス(新型コロナウイルス)との戦いの中にあります。また、日本国中どこでも、いつ大規模な自然災害が発生してもおかしくないと言われています。この自然災害は3つに分けることができます。

・台風や豪雨などの気象災害 ・地震や津波などの地質災害 ・感染症や耐性菌などの生物災害

私たちは、安全で安心な社会を築くため、このような災害に対する備えが必要です。特に「人と動物の共通感染症」や「薬剤耐性菌」は、環境と人と動物の関係の中で発生する生物災害です。このことから、発生予防や発生時の対応などは「人と動物の健康と健全な環境は一つ」というワンヘルスをもとにしたアプローチが必須となります。多くの専門家が述べられているように、感染症は今後も発生することでしょう。私たちは、今後も継続的に生物災害に備えなければいけません。

また一方で、感染症のパンデミックは、社会を大きく動かす原動力にもなっています。天然痘をはじめ、インフルエンザ、ペストなどの感染症の大爆発後は、我々人類は、苦難の中から英知を結集し、何らかの進化を成し遂げてきました。

今回の新型コロナウイルスによるパンデミックにおいても、生物災害に強い福岡県へ進化し、福岡県民の健康の向上を図るため、看護師の皆様や医師、獣医師等の関係者が一緒になってワンヘルスを推進していく事が肝要です。



福岡県ワンヘルス推進協議会 顧問
日本獣医師会 会長 岩内 勇夫

ワンヘルスとは 世界の動き

ワンヘルスの理念は、1993年に開催された世界獣医師会世界大会で採択された「人と動物の共通感染症の防疫推進や、人と動物の絆を確立するとともに平和な社会発展と環境保全に努める」という「ベルリン宣言」が端緒とされています。その後、2004年アメリカ・ニューヨークのロックフェラー大学にて「ワンワールド・ワンヘルス」をテーマとするシンポジウムが開催されました。ここに集結した世界保健機関(WHO)や国際獣疫事務局(OIE)、国際連合食糧農業機関(FAO)など世界中の専門家により、感染症リスクの抑制を図る戦略的枠組みとして12の行動計画(マンハッタン原則)が提示されました。これを経て、2012年に世界獣医師会と世界医師会が「ワンヘルス推進の覚書」を調印したことで、ワンヘルスの取組は、獣医学と医学の垣根を越えて世界に広まることになりました。

日本の動き

日本では、2013年に横倉義武(日本医師会会長:当時)と、私(日本獣医師会会長)との間でワンヘルスに基づく学術協力の推進に関する協定書を取り交わしました。これを契機に、2016年までに全国55の地方獣医師会すべてが地方医師会と同様の協定を締結しました。また、2015年にスペイン・マドリードにて開催された「第1回世界獣医師会・世界医師会ワンヘルスに関する国際会議」に横倉会長と私が出席し、講演を行いました。さらに2016年には、北九州市にて「第2回世界獣医師会・世界医師会ワンヘルスに関する国際会議」が開催され世界31か国から600名を超える医師、獣医師が参加しました。同会議では人と動物の共通感染症、薬剤耐性菌対策などのワンヘルスに関する重要な課題について、最新の情報交換や有効な対策等の検討が行なわれ、その成果としてワンヘルス実践の礎となる4つの項目からなる「福岡宣言」が採択されました。



2020年7月 福岡県議会議員提案政策条例検討会議 基調講演「One Health の歩みと展望」

福岡県の動き

2020年12月、福岡県議会議員提案により、全国で初めてとなる「福岡県ワンヘルス推進基本条例」が制定されました。この条例では、福岡県におけるワンヘルスの実践の仕組みを構築し、県民及び動物の健康並び環境の健全性を一体のものとして守り、その活動を次世代に継承していくために、次の6つの基本方針が示されました。

- 1) 人と動物の共通感染症対策
- 2) 薬剤耐性菌対策
- 3) 環境保護
- 4) 人と動物の共通社会づくり
- 5) 健康づくり
- 6) 環境と人と動物のより良い関係づくり

その詳細については「福岡ワンヘルス協議会」のホームページをぜひご覧ください。

<https://fukuoka-onehealth.jp>

おわりに

ワンヘルスはこれからの医療、獣医療、環境保護の活動の中心的なものになると確信しています。人と動物が共存する社会づくりが、国民・県民の安全・安心な社会や環境保全にもつながります。

最後にワンヘルスに関する具体的な動きとして、福岡県や福岡市、日本獣医師会などにより、2022年11月11日～13日に、福岡市において「第21回アジア獣医師会連合(FAVA)福岡大会」が開催されます。この大会を成功させて、これからの人類にとってとても重要なワンヘルスの理念と実践を、アジアにも普及させたいと思います。この記念すべき大会に、多数の医療関係者や市民の皆様のご参加をお願いします。



2020年12月 福岡県議会12月定例会一般質問「ワンヘルスの推進について」



新春談話



たかがい 恵美子 衆議院議員 新春に語る新たな出発

衆議院議員

福岡県看護連盟会長

たかがい 恵美子 × 塚崎 恵子

塚崎:

明けましておめでとございます。そしてまた、この度の衆議院選挙、ご当選おめでとうございます。衆議院議員として迎える最初のお正月ですね。急転直下の鞍替えとなりましたが、先ず、現在の心境をお聞かせくださいませんか。

たかがい:

総選挙の公示日に「人生、塞翁が馬だよ」と声をかけてくれた先輩議員がいます。それは一言ずつ噛み締めるような、力強くあたたかい励ましでした。人生には、その境地に立った者でなければわからない事があるのだから、険しい道であったとしても怯むことなく新たな挑戦を存分に楽しみなさいと諭された気持ちになりました。

塚崎:

公示日にですか、素晴らしいですね。初っ端から感動ものです。

たかがい:

心機一転、皆様にお授けを賜りました自民党代議士としての新たな使命を全うすべく、これからも誠実に努力を重ねます。

塚崎:

期待を込めた「人生、塞翁が馬」ですね。私達もしっかり応援していきますので、看護の未来の為に、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。参議院との違いはありますか。

たかがい:

日本は二院制国会を国権の最高機関としており、その構成員が国会議員です。衆議院と参議院の仕組みはそれぞれ異なりますので、当然ながら衆議院議員と参議院議員の役割や動き方は違います。とは言え、見た目では識別することが難しいですね。

塚崎:

はい、そうですね。少し具体的に教えてください。

たかがい:

例えば、内閣総理大臣、衆参両議院議長、最高裁判所長官を「三権の長」と呼びます。それらの違いを理解する上では「三権分立」という仕組みを念頭に浮かべれば、たちまち悩みを解消できると思います。互いに不可侵の意思決定機関を置くことによって、国家権力の公正性が担保されるようにしているわけです。翻って国会は二院制をもって、より良い国政運営の実現に取り組んでいます。

塚崎:

なるほど、改めて勉強になります。しかし、政治を理解するのは大変です。

たかがい:

確かに「政治」というと、形式ばった堅苦しい印象があって、どこか遠くにあるものと思われがちかもしれません。近親に衆議院議員を見て育ったこともあり、政治

活動や選挙運動は私にとって日常生活の一部でした。それでも、実際に国会がどう動いているのかを知ったのは、厚生省(現、厚生労働省)の担当職員として国会対応するようになってからです。公務を通じて衆参両院の議員等と接する機会が増え、その違いについても徐々に理解を深めていくことができました。また自らが議員活動を行うという点では、すでに議員歴11年余となった現在でも、毎日が新鮮で緊張感の伴う状態で、まだまだこれから、いよいよこれから、という気持ちです。



塚崎:

毎日が新鮮で緊張感の伴う時間を過ごしていらっしゃるなんて、ドキドキしますね。

やはり身近に政治を感じていらしたからでしょうね。私達は、政治とはおよそ関係なく看護の世界で過ごしてきました。その違いは致し方ありませんが…

たかがい:

国政で携わる範囲はとても広いですし、人々の暮らしと共に社会はずっと変化し続けていますから、ぼんやりしてられないのです。様々な政策論争を積み重ねる中で、議員どうしの絆や信頼感が育まれ、やがて解決困難な課題にも責任を持って取り組むことができるようになる。国会議員としてそうした存在感を發揮できるようになるまでには、それ相応の時間と実績が必要だと痛感します。そうしたわけで、全体を網羅することはまず無理。

塚崎:

実際どうしたらいいでしょうか。

たかがい:

政治に関心を持って自分なりの関わりをすることが、実はまさしく政治を知ることになるのだろうと考えます。政治は一人ひとりを守るため一人ひとりの身近なところにあるもので、自らの行動で未来への希望を紡ぎ出すものです。各々の個性や持ち味を活かしながら、自分らしい政治参加を続けることが、理解促進の鍵だと思います。その方が楽しいし、自分ごととして活動できるから、次第に仲間も増えていきます。

塚崎:

なるほどですね、よくわかりました。話は飛びますが、今回の選挙で初当選された同期の議員さんで将来的な夢を語り合ったりされる機会などあるのですか。

たかがい:

自民党所属の初当選議員は261名中34名、このうち7名が参議院議員歴を有しています。これからの議員活動をエンパワーするために、初当選同期で「正令の会」、参議院議員経験者で「虹の会」を発足させ、それぞれ活動を始めました。

塚崎:

頼もしいですね。すごい行動力、力強さを感じます。是非とも看護の応援団を増やしてほしいです。勿論、議員さんどうしの交流は進んでいると思いますが、情報がございましたら教えてください。

たかがい:

かねて所属してきた各種の議員連盟活

動も続けています。とくに看護問題対策議員連盟は、今や自民党最大規模の会員を誇る巨大組織となっていますから、現政権の公約「看護師の公的賃金引き上げ」をしっかりと実現すべく、バックアップして参ります。

塚崎:

有難うございます。よろしく願い申し上げます。では、最後に2022年への抱負をどうぞ。

**たかがい:**

これからは一人の代議士として、実績に裏打ちされた信頼感のある政治活動に注力したいと思います。そして、国民のための政策を実現する原動力になりたいと願っています。時間がかかっても、小さい成果でも良い。看護に関して言えば、仲間や後輩が活動しやすくなるよう着実に、必要とされる公共施策の充実に努めたいと思っています。互いを思いやり、感謝の気持ちを忘れないこと、そして素朴な人間性を尊ぶ姿勢は、これか



胸に輝く衆議院議員バッジ

らも大切にしたいと思います。

党においては新型コロナウイルス等感染症対策本部の副本部長に加え、性的マイノリティに関する特命委員会の委員長、人生100年本部・女性の生涯の健康に関する小委員会の委員長をそれぞれ与ることとなりました。厚生労働、文教科科学・スポーツ・文化芸術、資源エネルギー、災害対応など、私なりの強みを持つ政策分野のうち、今年はとくに「女性政策」関連のテーマで注目される機会が多くなりそうです。いかなる政策論争の場においても常に、命の最前線に立つ看護職の仲間を思い、一人ひとりのご努力に少しでも報いることができるよう、がんばります。

2022年が皆様にとって幸多き毎日でありますよう、心から願っております。

塚崎:

本日は有難うございました。とっても有意義な時間を過ごすことができました。今後の先生のご活躍を祈念申し上げます。



“たかがい恵美子ファンクラブ”連盟役員と一緒に

活躍を期待する福岡県自由民主党衆議院議員より、福岡県看護連盟に力強いメッセージ

第8区 衆議院議員

麻生 太郎



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新たな想いと決意を持ってお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は第四十九回衆議院議員総選挙が行われ、福岡県看護連盟の力強いご推薦を賜り、14回目の当選を果たすことが出来ました。また自由民主党も単独で国会運営を主導できる「絶対安定多数」の261議席を獲得させて頂きました。心から厚く御礼申し上げます。

昨年、貴連盟発足から60周年、人間で言う「還暦」を迎えられました。これまでの連盟の歩み、その中で多くの看護師の方々が強い使命感と責任感を持って、地域医療にご貢献されて来られました。

そのような中、我が国は令和2年の初頭から続く新型コロナウイルス感染症対策に迫られる2年間でありました。適切なワクチン接種、また、国民全体の自粛努力、そしてなにより医療関係者の献身的なご活動によって、収束に向けた一定の状況となりましたが、まだまだ予断は許せません。生活、そして経済の立て直し等々、アフターコロナを見据えて対応していかなければならないと存じます。

最後に今夏は参議院選挙が執り行われます。経済再生の取り組みなど岸田内閣が安定した政権運営のための大切な選挙です。引き続き福岡県看護連盟の力強いご支援、ご活躍を心から祈念申し上げ、私のあいさつと致します。本年も宜しく願い申し上げます。

第1区 衆議院議員

井上 貴博



新型コロナウイルス感染症が流行し始めたとき、私は財務大臣政務官を務めておりました。国民の生命・健康・生活・雇用を守るため、感染拡大防止策と医療提供体制の整備及び治療薬の開発や、雇用調整助成金・持続化給付金等の経済対策を盛り込んだ令和2年度第1次・第2次補正予算を策定致しました。また、ワクチンや医療用マスクの需給調整、抗体カクテル療法の積極的活用の推進等や、それを財政面から支える交付金の確保も行って参りました。

福岡では、いち早く抗体カクテル療法を導入するなど、これらの予算や感染症対策を積極的・効率的にご活用いただきながら、命の最前線で尽力していただいた看護連盟の皆様をはじめ、医師会、歯科医師会、薬剤師会等の医療従事者の皆様方と、国・県・市が一つのチームとして緊密に連携をいただいたおかげで、全国的に見て、感染拡大防止に成功していると言えます。福岡市では、重症化率・病床逼迫率が政令市の中で最も低い水準となっております。これも現場でご尽力いただいた皆様方のご協力のおかげです。心より感謝申し上げます。

今後も感染症対策・経済対策を引き続き行い、皆様の生命・健康・生活・雇用を守って参ります。

第2区 衆議院議員

おにき 誠



10月に行われました衆議院議員選挙では、塚崎恵子会長様はじめ福岡県看護連盟の皆様には多大なるご支援を賜りまして、誠にありがとうございました。

厳しい戦いでしたが、お蔭様で衆議院議員として4期目を迎えることができ、選挙後に発足した第二次岸田内閣において再び防衛副大臣を拝命しました。国民の命と暮らしを今後も全力で守り抜いて参る所存です。

さて、昨年からは新型コロナウイルス感染症との戦いが始まり2年が経とうとしています。とりわけ看護師の皆様におかれましては、いつ感染するかもしれないという不安や緊張感を抱えながらも、国民の命と健康を守るために医療の最前線でご尽力賜っておりますこと、改めまして深く感謝申し上げます。看護師の皆様にもワクチンの接種業務に従事して頂きました結果、9月以降は感染者数、重症者数ともに急減し、少しずつ日常生活を取り戻せるようになってきました。皆様の果たされている役割の大きさを改めて感じております。

看護師の皆様が今後も安心して職務を遂行でき、将来に希望を持てるような環境整備に引き続き努めて参ることをお約束いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

第3区 衆議院議員

古賀 篤



昨年10月の衆議院議員総選挙の折には、看護連盟の皆様への絶大なご支援を賜り、4度目の当選をさせて頂きました。皆様へ改めて御礼申し上げます。

岸田政権において厚生労働副大臣を拝命いたしました。成長分野や人手不足分野への円滑な労働移動の支援、地域包括ケアの一層の推進、後の現役世代の急速な減少に備えた各種の対応等々、様々な課題に対応していきたいと考えておりますが、まずはコロナ収束に全力を期すべく、昨年夏の急速な感染拡大にも学び最悪の事態を想定しながら、医療提供体制の強化、ワクチン接種の促進、治療薬の確保などを進めてまいります。

また、コロナ対応の最前線に立たれている看護師の皆様は感染のリスクがある中で、国民の命と健康を守るため、これまでに培ってこられた知識や経験を活かして継続的に医療を提供していただいております。こうした皆様のご尽力が最大限活かされるよう、環境整備に努めてまいります。引き続き皆様のお力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

(当選回数順)

コロナ後の新しい未来を切り開くための「未来選択選挙」と言われた第49回衆議院総選挙は、解散から17日という戦後最短の短期戦で行われました。しかも衆議院の任期満了を超えてからの選挙は、現在の憲法では初めてという異例尽くめの選挙戦でした。その選挙を戦って、福岡小選挙区では8人の自由民主党の代議士が活躍されることになり、福岡県看護連盟に温かいメッセージをいただきました。今後看護職の声を未来へ届けるため、応援していきたいと思えます。

第11区 衆議院議員

武田 良太



明けましておめでとうございます。福岡県看護連盟の皆様方におかれましては、健やかに新年を迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

日頃より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。おかげさまで、昨年の衆議院総選挙では、再選させていただくことができました。

さて、一昨年来続く新型コロナウイルス感染症への対応に際しましては、看護連盟の皆様方には、県民の命と健康を守るため医療現場で多大なるご貢献をいただいておりますことに、衷心より感謝申し上げます。

今般のコロナ禍では、看護職の役割の重要性を深く受け止め、献身的な取組姿勢の尊さを実感いたしました。安心・安全な医療の提供には、看護職の人材をしっかりと確保していくことが不可欠です。そのためには、収入面での処遇改善、現場の負担軽減、潜在看護職の方の復職支援など、皆様方がより働きやすい環境づくりを進めていくことが重要です。私といたしましても、今後とも、皆様方にご指導、ご鞭撻を賜りながら、看護職の皆様方が職場でいきいきとご活躍になれるよう、全力を尽くして参ります。

結びに、福岡県看護連盟の更なるご発展と、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈りし、新年のご挨拶といたします。

第4区 衆議院議員

宮内 ひでき



皆様には2年近くに及ぶ新型コロナへの対応にご尽力を頂いており、現場におけるご苦勞に心から感謝申し上げます。

さて、新型コロナが猛威を振るう中、日本においては諸外国と比べると感染者数・重症者数・死亡者数ともに比較的落ち着いています。これはまさに患者の治療に最前線で取り組む医療現場を支え、ワクチンの接種を世界トップクラスの早さで進めて頂いた皆さま方のお陰であります。本当にありがとうございます。

実は、私の母が今年3月に体調を壊し、故郷の松山で入院することになってしまいました。コロナ禍の中で家族も一切面会できず、頼るのは医療従事者の方々のみの中、身内に代わっての献身的な対応を頂きました。まさに社会のセーフティーネットとなるエッセンシャルワーカーとしての皆さまの日常業務に助けてもらいました。

コロナ禍での激務と大きな負担によるストレスが、現場の看護師の皆さまには大変な重圧となっていることと思います。皆さまが引き続き意欲を持って仕事に取り組めるよう待遇を改善させ、現場の負担を和らげることが早急に必要だと痛感しております。

今後とも処遇改善のために国会においてしっかり取り組むことをお約束致します。

第7区 衆議院議員

藤丸 敏



このたびの衆議院選挙におきましては、皆様からの暖かいご支援を賜り心より感謝申し上げます。

私の選挙区は福岡県南の山と海に囲まれた豊かな自然と伝統文化に溢れた第7区であります。

大変微力ではございますが、未だに侮れないコロナ禍の中で、日本列島を襲う豪雨災害等、容赦ない自然の脅威に対抗すると同時に、我が国の医療において、最前線で昼夜を問わず献身的に活躍されます看護師の皆様と共に力を合わせ、多様かつ複雑な医療ニーズに寄り添い、多職種と連携しながら看護・医療の充実に粉骨砕身、邁進して参る所存ですので今後ともご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

結びになります。福岡県看護連盟の益々のご発展と皆様のご健勝を祈念して私の挨拶と致します。

第6区 衆議院議員

鳩山 二郎



この度、福岡県看護連盟様の「あい&あい」87号発刊にあたり、ご挨拶の場を頂き、誠にありがとうございます。まず、この場をお借りして恐縮ですが、皆様のおかげをもちまして、再び国政の場に押し上げていただきましたこと、改めて御礼申し上げます。

日頃より、塚崎会長をはじめとする皆様におかれましては、新型コロナウイルスなど、大変過酷な医療現場の最前線で、文字通り体を張って、私どもの健康と安心をお守り頂いておりますことに、心より感謝申し上げます。

皆様方のご貢献に対してしっかりとご恩返しをさせていただくことが、看護連盟様のみならず、地元、福岡県の皆様の安心と安全を守っていくことに繋がります。どうか、これからも福岡県看護連盟の皆様におかれましては、私どもに一層のご指導、ご鞭撻を頂戴したく存じます。

末筆ながら、皆様方の今後益々のご活躍、ご健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶に代えさせていただきます。

看護職議員活動報告

REPORT

6期16年目の決意



衆議院議員 あべ 俊子

皆さま健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年も新型コロナ対策に追われた一年間だったと存じます。長い戦いではありましたが、皆さまのご協力のもとワクチン接種も進み、コロナ禍からの復興に明るい光が見えております。

昨年の解散総選挙におきましては、各都道府県看護連盟の皆さまから地元入り、また電話作戦へのご協力を賜りました。皆さまのお支えによって、6期16年目を国会で迎えさせていただくことができました。そのご期待に沿えるよう、看護師の働く環境整備、看護政策の実現に努力して参ります。

コロナ禍では、多くの看護師が、ご自分の家族を守りながら患者さんに寄り添い、日本の“いのち・暮らし”を支えてきました。その一方で、看護師の働きが適切に評価されていないというお叱りの声も多くいただきました。岸田総裁が看護職の賃金引上げについて言及されましたが、将来世代の看護職のためにも中長期的な視点での実現を目指します。

今年は診療報酬改定が実施されます。新興感染症対応の他、医療従事者の負担軽減や、医療の効率化・適正化も重視される見込みです。タスク・シェアリング/タスク・シフティングを進めるには、人員確保が必須であり、看護師の仕事を支える看護補助者の確保も必要です。

先般のパンデミックでは、平時からの人員配置のあり方や、専門性の高い看護師の配置の必要性が明確になりました。地域・在宅療養を支えるための訪問看護ステーションの量的確保、質の担保も引き続きの課題です。専門性の高い看護師による訪問看護への適切な評価も望まれます。

また、医療福祉全体を俯瞰してみれば、社会保障制度には世代間格差を始め多くの課題があります。ライフワークとして取り組む“将来世代が希望のもてる社会保障”の実現にも努力を続けて参ります。

いつの時も政策立案の基本は現場にあります。本年も引き続き、ご指導賜りますようお願い申し上げます。



第49回衆議院議員選挙～岡山3区の戦い～

衆議院議員として 新たな一步を踏み出して

REPORT



衆議院議員 たかがい 恵美子

清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。福岡県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。

党内では引き続き、新型コロナウイルス等感染症対策本部の副本部長、こども・若者輝く未来本部の事務局次長を務めさせていただいております。また新たに、性的指向・性自認に関する特命委員会の委員長、人生100年時代戦略本部内に立ち上げられた女性の生涯の健康に関する小委員会の委員長を拝命しました。衆議院においては、厚生労働委員会理事、決算行政監視委員会委員、東日本大震災復興特別委員会委員に就任しました。

いのちの最前線に立つ一人ひとりの思いを胸に、これからは現場感覚を忘れず精励する覚悟です。また私たちの悲願である看護職の処遇改善が、現政権の公約として掲げられています。十分な成果を導くことができるよう、しっかりと戦略を練って、粘り強く着実に取り組みを進めたいと思います。政治活動をともにする私たちには、仲間や後輩たちの未来のためにやるべきことがあります。時間を要する課題もありますが、諦めず投げ出さず互いの知恵を持ち寄って、地道な活動の継続を大きな力へと変えて参りましょう。

皆様にとりまして幸多き一年でありますよう心から願い、初春のご挨拶とさせていただきます。



衆議院国会召集



衆議院議員として初登院



新型コロナウイルス感染症対策本部

参議院国会対策委員会 副委員長として今年も頑張ります

REPORT

参議院議員 石田 まさひろ



福岡県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えられたことと存じます。

昨年も、新型コロナウイルスとの戦いの1年になりました。現場は緊張と不安、疲弊の連続だったことと思います。それはコロナ最前線で戦う人だけでなく、すべての保健・医療・看護等の現場でも同様です。看護職たちは日々、精神をすり減らしながら懸命に日本の医療を守って下さいました。福岡県看護連盟の全ての皆様に心より感謝を申し上げます。

また昨年は連盟会員の皆様や看護職から届く現場の声を基に、厚生労働委員会の場で、厚生労働大臣に対し、「医療従事者への再度の現金給付等の手当の支給」や訪問看護の更なる活用、中等症患者向けの日帰り点滴センターの設置等を訴えました。

今後、経口治療薬の普及やワクチンの3回目の接種が進み、現場の負担軽減につながっていくことを期待しています。そしてアフターコロナのスタートが切れるよう引き続き努力を重ねてまいります。

国会では再び参議院国会対策委員会副委員長(厚生労働担当)を拝命しました。国会の運営が円滑に進むよう、交渉役として今年も走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。

今年参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張っていきたいと思います。私も精一杯務めます。そして何より看護職が「今日も良い看護ができた」と感じることでできる環境を作るため、身命を賭して頑張ります。



厚生労働委員会



看護問題小委員会



木原内閣総理大臣補佐官に要望

REPORT

コロナ禍でも子供の健全な育成に心を寄せて

八女市議会議員 萩尾 洋



皆様には、輝かしい希望に満ちた新春を、健やかにお迎えのこととお慶び申し上げますと共に、日頃よりの御支援、御指導に深く感謝申し上げます。

さて、私は校区の青少年健全育成会の会長として11年目を迎えております。育成会は、学校や地域の様々な方々で構成され、「子どもの健全な育成は、地域のつながりと見守りにある」との考えから、親子や地域住民の交流を大切にしたい取り組みを多く行っています。しかしながら、未だに続く新型コロナウイルス・パンデミック、更にはオミクロン株の出現により、子供たちの学びや遊び、子育ての環境も一変し「人と人」そして「地域につながり」を深める機会も失われつつあります。本会の取り組みの機会が失われる中、コロナ禍の子どもの健全な育成に一人でも多くの方に関わって頂きたいと思っております。最後になりますが、引き続き体調を万全に免疫力のUP、手指消毒、手洗い・嗽の励行、ソーシャルディスタンスに心がけ、コロナに打ち勝ちましょう。

今後とも、ご支援・ご指導の程を宜しくお願いいたします。

REPORT

承継することの課題解決に向けて

那珂川市議会議員 ひじ 英治



全国で喫緊の課題となっている高齢化の加速や出生数の低下は、新型コロナウイルス感染症の影響によりさらに深刻さを増しています。そのような中、様々なことにおきまして、これまで続いてきたものを承継していくことの困難さが浮き彫りになっています。それは民間中小企業の存続であったり、これまで培ってきた技術や伝統、文化であったりと様々です。那珂川市におきましても江戸時代から約300年続いている岩戸神楽は、福岡県無形民俗文化財に指定されている那珂川市の宝ですが、私も岩戸神楽保存会「珍楽社」の活動において、この問題に直面しています。価値観やライフスタイルの変化で、当たり前のように続いていたものが途切れてしまっているように感じてなりません。承継の決定的な解決策を打ち出すことはできませんが、今後も広報活動を続けながら、神楽の舞いや楽座の技術を向上させ、先輩方が大切に守ってきた岩戸神楽の承継に努めてまいりたいと思います。



福岡県無形民俗文化財岩戸神楽

看護管理者トップセミナーに参加して



産業医科大学
若松病院

三輪 ゆかり

2021年11月27日(土)たかがい恵美子衆議院議員を講師に、「看護管理と政策～人と社会の生きる力を守る看護～」というテーマで、令和3年度看護管理者トップセミナーが開催され、109名の看護管理者が参加しました。

講演を通じて、看護職が楽しく豊かに堂々と看護できる環境を整えることが、人と社会の生きる力を守ることにつながるのだと強く感じました。また、看護職は専門職として対価を受け取り看護サービスを提供しますが、受け取る対価が提供する看護サービスに見合っていないと思うことがあっても、公の場で発言してこなかった自分に気づく機会にもなりました。厚生労働省に勤務していた頃から参議院に在籍した12年の歳月を通じ、様々な批判の声にも終始一貫して態度を崩さず、看護職の報酬を技術に見合う水準へ引き上げるべきと主張し活動されてきた、たかがい議員の講演に勇気をいただくとともに、眩きでもいいから声を上げることの大切さを学びました。

今後たかがい議員は自民党島根県連所属の国会議員として活動されます。出雲大社は縁結びの神様として有名ですが、「天前社」には大やけどを負った大国主命の治療と看護を行ったとされる「看護の神」が祭られており、機運が熟していると感じずにはいられません。今回のセミナーに参加して、私たちの未来へ看護の声を届けるために、看護管理者として言うべきことは言う、やるべきことはやらなければと身が引き締まる思いでした。



九州ブロック看護管理者等政策セミナーに参加して



福岡県
看護連盟幹事

馬場 利恵子

令和3年12月9日、10日で九州ブロック看護管理者等政策セミナーに参加させていただきました。2日間で6つの講演を拝聴し、最後にグループワークでまとめるという充実した内容でした。

6つの講演ではそれぞれの役割(国政、看護協会、看護連盟、看護学校、法律など)からの現状、課題などが示されましたが、コロナ禍の中、看護職、看護学生の直面した課題解決のための政治の動きが、たかがい恵美子先生の国政報告から具体的に知ることができました。看護学生の臨床実習が中止になる中、国家試験受験資格へ向けての学内での代替実習容認、コロナ対応看護師不足への報酬引き上げなど、看護職の視点を持つ議員ならではの交渉があったことに、看護職の代表を国政の場に送る必要性を痛感しました。

グループワークでは、看護協会と看護連盟の連携・協働について意見交換をしました。看護に関わる政策を実現するためには、看護協会、看護連盟が連携・協働することが必須であり、そのためには一人でも多くの仲間(会員)を増やすことが課題であることから、看護基礎教育から「看護と政治」に触れられるカリキュラムの実現、SNSやITの活用などの意見も出て、活発で、かつ九州ブロックの絆を深め、各県へ戻ってからの課題も明確にできる有意義なグループワークになりました。

講演の中で、長崎県看護協会・看護連盟名誉会長の山口ミユキ先生の看護界への熱い思いに触れ、もう一度看護連盟の設立趣旨を理解し、自分を含め、今、現場の真ただ中にいる仲間たち、未来に向けた仲間たちのためにも、看護職の強い結束を改めて心して、県へ持ち帰り、今後の活動に役立てていきたいと思いました。



青年部企画の『第9回ポリナビワークショップin福岡』を、感染対策に万全を期し、会場とWebのハイブリット形式で開催いたします。奮ってご参加ください。

日時: 令和4年2月19日(土)
13:30~15:45(13:00開場)
場所: ナースプラザ福岡 2階 201研修室(ZOOM併用)
参加費: 無料
事前申し込みをお願いいたします。



ワンヘルスとは、人の健康、動物の健康、環境保全は一つという考えのもと、人と動物、そしてそれらを取り巻く環境が直面しているさまざまな課題に対して、医師や獣医師、研究者だけでなく、行政や企業、市民も一緒になって解決していこうという社会活動のことをいいます。ワンヘルスについて看護の視点を交えて講演していただく予定となっています。一人でも多くの方のご参加をお待ちしています。

福岡1-2支部青年部 中尾 隆浩





福岡県看護連盟広報委員会 ～紹介ページ～

わたくしたち広報委員は、看護の声を国政に届けるという看護連盟の役割と看護職国会議員の活躍をホームページなどで皆さんにお伝えすることを役割としています。この度アンケートを実施させていただき、たくさんのご協力をありがとうございました。この結果をもとにより多くの皆さんの声を看護の未来に届けられるようホームページの中でも広報委員のメンバー全員、全力で頑張っていきたいと思っています。頼もしい広報メンバーをご紹介します。どうぞよろしくお願いたします。



広報委員長
飯田 康江



副会長
羽江 和子

届けます。
皆さんの声と知恵と心!!



幹事長
前田 三枝子

HPは組織の顔。連盟に関する最新情報を得るならHP見てみようとなればいいですね



福岡 5 支部長
眞名子 佐喜子

皆さんが元気に楽しく過ごしていただけるよう連盟広報がんばります。



北九州 5-2 支部長
木村 文男

看護と政治、一見関連が無さそうですが政治は皆さんの生活に大きな影響がでます。看護連盟のホームページで、最新の情報を確認してみてください。



筑豊 2 支部長
高田 美和

ホームページを見てくださいね～!“ワクワク”することがありそうですよ～!



筑後 2 支部長
大淵 幸代

看護連盟の活動を分かりやすくお伝えし、皆さまと共に看護の未来の希望に向かって頑張っていきます。



北九州 4 支部 青年部
中村 将隆

看護連盟の活動を分かりやすくお伝えし、皆さまと共に看護の未来の希望に向かって頑張っていきます。

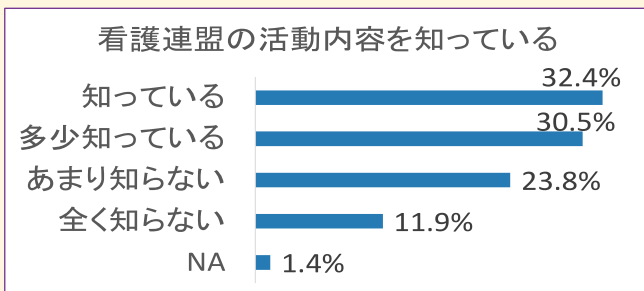
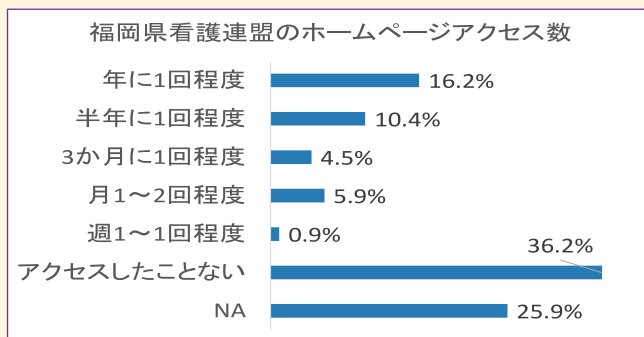
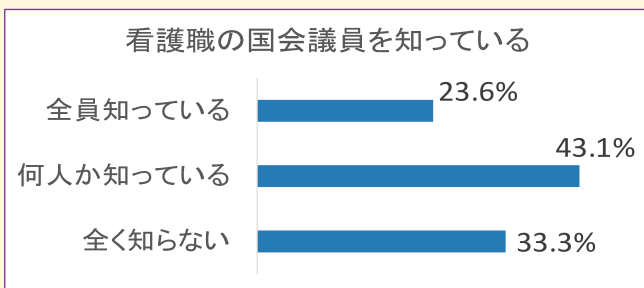
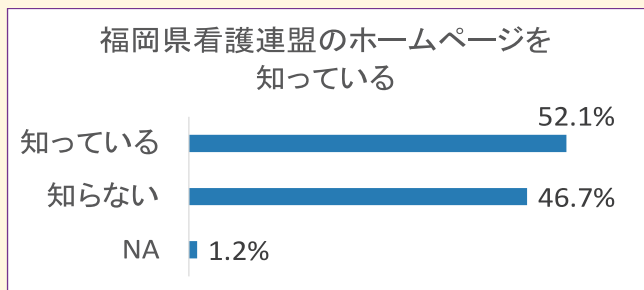
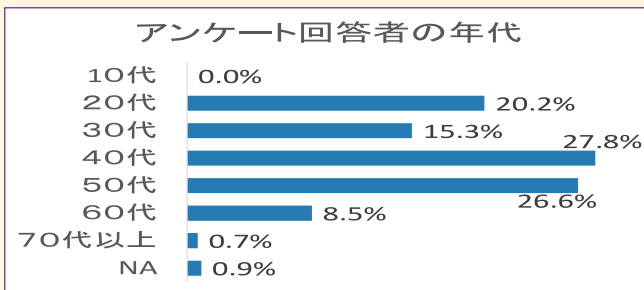


連盟事務
白水 麗子

連盟活動をわかりやすくお届けできるように、縁の下の力持ちでがんばります

アンケート集計結果のお知らせ (第一報)

アンケート実施期間：令和3年10月12日～令和3年11月10日 アンケートの回答者 425 人の結果：看護連盟会員294人 非会員128人 無回答3人



看護連盟の活動について知らないという方が約36%でした。福岡県看護連盟のホームページを知っている人が50%以上いるのにアクセス数が少ない結果でした。自由記欄では看護師の賃金待遇改善や保健師教育の大学院化の要望など多くのご意見が寄せられました。これらの結果を今後の広報活動に活かしていきます。

大家敏志参議院議員へ推薦状を 交付しました

2022年夏に実施予定の第26回参議院議員通常選挙にむけて、福岡県看護連盟は自民党公認候補予定者(福岡県選挙区)の大家敏志参議院議員を推薦いたしました。



22支部リレー紹介

私たちの支部



北九州2-2支部

支部長 八田 孝枝

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

北九州2-2支部は、北九州市小倉北区の6施設で活動を行っています。

役員は、2施設(北九州中央病院・三萩野病院)から5名で担当させて頂いています。6施設の中で会員数は、2021年度304名であり前年度より84名減少致しました。2020年度からは、新型コロナウイルスの影響を受け、研修会等の開催が出来ず、役員で集まる回数も減りました。施設訪問や、広報活動も思う様に行えない状況が続きましたが、今後より一層感染対策には留意し、私たちのスローガンである『届けよう看護の声を!私たちの未来へ』をモットーに広報活動を行いたいと思っています。

2022年は、「壬寅」(みずのえとら)「厳しい冬を越えて、芽吹き始め、新しい成長の礎となる」を表す年になると言われています。言葉の如く、厳しい時期を乗り越え、新しい年を迎えられる様、少しでも会員が増え、看護が未来へ声を届ける事が出来る様に頑張りたいと思っています。皆様、宜しくお願い致します。



北九州4支部

支部長 石橋 江里子

北九州4地区は、北九州市の(戸畑区、若松区)2地区で7施設484名の支部を担当しています。それぞれの区を結ぶ赤い若戸大橋は皆様もご存知かと思えます。コロナ禍の影響で、集合研修の中止・支部会議の減少を余儀なくされ、思うように活動ができなかった年度でしたが、看護連盟の活動等を広く知ってもらう場やチャンスがなかったのはとても残念です。そんな中でもリモート会議の併用や新しい研修のやり方など工夫し、働く環境は大きく変化したように思います。コロナ対策や、衆議院選挙でも国民の健康を守るためには政治の力が必要であるということを実感した方々も多いのではないのでしょうか。

看護職の夜勤手当・人員配置・看護必要度に関連する記録の削減など、まだまだ看護職の地位向上や環境を改善するに

は政治の力が不可欠だと感じます。

看護と政治・政策の結びつきを理解して患者の傍で働く私たちの【現場の声】がきちんと国政へ伝わることを願い、連盟の活動が何に繋がっていくのかを知ってもらうきっかけ作りを7施設連盟役員と協力し、シンボルの若戸大橋のように少しでも看護と政治の架け橋のお役にたてればと思っています。



編集後記

2022年、明けましておめでとうございます。今年最初のあい&あい号をお届けします。表紙は、新春談話に登場いただいた、たかがい衆議院議員です。参議院議員12年、そして今回衆議院議員に当選され国会議員として13年目を迎えられています。皆さん、「今、わたしたちの時代」というたかがい議員のメッセージから、新たな看護職の出発の輝きを感じませんか? さあ皆さん、私達も輝いて、寅年に何事にもトライして、未来へ伝える宝を一緒に作っていきましょう。私達の看護職の輝きは、未来の看護職の輝き、そして国民の心の輝きにしていきたいと思います。

(羽江 和子)